

# ときめき人

Tokimeki bito



## フラの魅力と地域の良さを動画で世界へ

中田町・城内

### 小野寺 妹美さん

おのでら まつみ  
1980年生まれ 血液型/B型

#### Profile

自宅で美容院の経営と市内の園芸会社に勤めながら、フラダンス教室「フラハーラウ・マーヘアラニ」に所属して活動中。



動画は、1月5日まで上記の二次元コードから視聴できます。視聴数の多い組がグランプリに選ばれます。

小野寺さんは、新型コロナで打撃を受けたフラ・ハワイアン業界を復興するために開催された企画「日本のフラ復興動画」で、全国から寄せられた応募の中から、3組だけが出演できる動画のフラダンサーに選ばれました。

フラを始めたのは12年前、娘に付き添って見学したフラダンス教室で、先生の優しく包み込むような踊りに心を奪われ、「私もこんな表現がしたい」と憧れたことがきっかけ。「いつも楽しくて、つらいと思ったことは一度もありません。フラは、生きる喜びを体感できる踊りで、前向きな感情だけでなく、寂しさや優しさなども表現できるんです」と魅力について話します。「観客の皆さんの笑顔を見ると、踊っている私たちも元気をもらえます」

と、現在は同じ教室の仲間と地域のイベントや高齢者施設で踊りを披露しています。

「出演ダンサーに自分が選ばれたと聞いた時は、うれし涙が止まらず、支えてくれた先生や家族、そして、フラに出会わせてくれた娘への感謝の気持ちが込み上げてきました」と振り返ります。動画は、長沼フートピアトヨテツの丘公園や南三陸町の海岸で撮影。「世界中の人に、この地域の美しさ、素晴らしさを伝えたい」と、選んだ舞台上で踊る姿は、雄大な自然と一体になるような鼓動を感じさせます。

「これからも、たくさんの人とつながり、感動を届けられるように挑戦を続けたい」と、小野寺さんは舞い続けます。

## 編集後記

▼2023年は新型コロナウイルスの規制が緩和され、多くのイベントが開催。たくさん笑顔に出会えたので広報冥利に尽きる1年でした。24年はさらにパワーアップして情報をお届けできるように、正月はお餅とミカンをたくさん食べて体力強化したいと思います。(高橋)

▼「みやぎふるさとCM大賞」の発表審査会に参加しました。県内各市区町村の工夫と個性の詰まった作品に、感心、驚き、笑いといたたまざる感情が湧き上がりました。1月3日午後4時から、発表審査会の様子がテレビ放送されます。もしかししたら私も映るかも?ぜひ、ご覧ください。(木戸浦)

▼「日本地域情報コンテンツ大賞2023」で、登米市のシテイプロモーションインスタグラムが、読者投票ウェブ部門第1位を受賞しました。全国に市の魅力を発信している「トメのデジタルシ」フォローしてくださいね。よろしくお願います。(渡邊)



登米市公式ホームページ  
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス  
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)  
<https://mail.cous.jp/tomecity/>



登米市公式 LINE  
(市政、イベント情報などを配信)  
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

